



高小だより

つしりつたかちやしょうがっこう
津市立高茶屋小学校

れいわ ねん
令和7年12月号

たかちやしょうだいす まえむ と く こ いくせい
～高茶屋小大好き 前向きに取り組む子どもの育成～

ぶんせき こうちよう
(文責：校長)

～ 人権集会 みんながなかよくなるために ～

11月21日に人権集会が行われました。多くの保護者の皆さんにもご参観いただき子どもたちの励みになったと思います。お忙しい中、ありがとうございます。学年でどんなことを伝えるか考え、話し合い、練習してきました。今回の人権集会では今までの学習を振り返り、自分、友達、家族、地域、周りの様々な人たちとのつながりを考える機会になりました。そして学んだことや考えたこと、素晴らしい歌声をみんなに届けることが出来ました。これから大切なことは、今までの学びを行動にうつしていくことです。皆が安心して笑顔で過ごせる学校を作っていきたいです。



《心配される子どもたちの言葉》

高茶屋小学校には、外国につながる子どもたちがたくさん在籍しています。国も様々あり数か国の外国につながる子どもたちがいます。一人一人顔が違いうように、肌の色も皆違います。国籍も違います。しかし最近、子どもたちが、人種差別の用語として厳しく非難される言葉を使っていることがわかってきました。

以前は、クーピーやクレパス、絵の具には「はだいろ」という色がありました。今同じ色は、「パールオレンジ」等と言われるようになり、「はだいろ」とは言いません。肌の色は人それぞれだからです。

肌の色に限らず、人はそれぞれ違います。性格も考えも違います。違って当たり前です。しかし、自分と違うからといってそれらを受け入れたり認めたりせずに「排除」したり、言葉の武器として使う所からいじめや差別が生まれます。大切な子どもたちが、「差別する人」「差別される人」になってほしくはありません。しかし今の子どもたちには、大人の知らないところで、様々な情報が入っていきます。意味を知ってて相手を傷つけるために使っている子がいます。意味を知らずに「面白そうだから」と使っている子もいます。大人も子どもも、自分たちの使っている言葉が、相手を傷つけていないか常に意識していく必要があります。学校では、授業でも人権学習をしています。子どもも大人も、すべての人が安心して暮らせる社会を目指していききたいです。

こじんこんだんかい

おねがい

個人懇談会よろしくお願いします 12月17・18・19日

今回は希望される方の懇談会です。2学期のお子さんの学校での学習面や生活面について、通知表をもとにお伝えさせていただきます。10分間程度の短い時間ではありますが、よろしくお願いします。

また、懇談会を希望されない保護者の方も、お子さんのことで心配なこと等がございましたら、ご連絡ください。年間の授業参観も限られています。普段の学校やお子さんの様子を参観していただくこともできますので、事前にご連絡いただき参観ください。

★ 南郊地区人権フェスティバル 11月8日

高茶屋市民センターで南郊地区人権フェスティバルが行われました。南郊中の人権サークルの生徒が司会進行を務め、高茶屋小学校からは4年生がユニバーサルデザインについて学んだことを発表しました。社会には、部落差別をはじめとする様々な差別や偏見があります。子どもたちの発表が人権を大切にする一歩につながればと思います。



★ 2年生 焼き芋 11月27日

地域の7名の方にお世話になり、6月から育ててきたさつまいもを収穫し、焼き芋にしました。

PTA学年活動もかねて行われました。地域の皆さんには、朝早くから火をおこしていただき、約400個近くの芋を焼いていただきました。体育館でお家の人と遊んだ後は、ホカホカの焼き芋をいただき、心も体もあたたまる楽しい時間となりました。



SNSの取扱いについて

以前、学校便りでもお伝えさせていただきましたが、子どもたちのSNSの取扱い方について大変心配なことが最近も起きています。学校のタブレットを使い、授業に関係のない動画や写真を撮影し、家に持ち帰った際にSNSにあげる、友だちと一緒に動画を取り、許可なくSNSにあげる、それに対して、ひどいコメントを入れる等、ルールや、個人情報保護の取扱い方について、守られていないということが多々起きています。高学年は、授業でも学びます。再度、お子さんが正しくスマホやタブレットを使っているかをご確認ください。保護者の皆さんのご協力が欠かせません。

ヴィアティン三重バレーボールチーム様から、交通安全啓発看板「飛びだしヴィアくん」を津市内の小学校にご寄付いただきました。学校北門近く坂の途中に設置しました。ありがとうございました。

